様式第１３の２

ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物設置等届出書

年 　月 　日

　　　　　　　　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　住 所 〒

　　　　　　　　　　　　　　氏 名(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電気関係報告規則第４条の２第１項の表第１号の規定に基づき、ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物を設置している又は予備として有していることが判明したので、その旨、届け出ます。

（事業場に関する事項）

|  |  |
| --- | --- |
|  事業場の名称 |  |
|  事業場の所在地 | 〒 |
|  連絡先 | TEL |

（電気工作物に係る事項）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種類 | 高濃度 | 定格容量 | 製造者名 | 表示記号等 | 使用状態 | 製造年月 | 設置年月 | 個数 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（その他参考となるべき事項）

|  |
| --- |
|  |

（注）本届出の内容については、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第２１条第２項に基づく情報の提供及び同法第６条第１項に基づくポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画の措置を実施するため、環境省、都道府県及び同法施行令第８条で定める市へ提供することがあります。

（以下の備考及び具体的な記載方法等は、届出書を作成する際、削除して差し支えありません。）

備考　１　高濃度ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物に該当する場合には、高濃度の欄に○印を付けること。

２　使用状態の欄には、設置している場合は「設置」と、予備として有している場合は「予備」と記載すること。

３　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

具体的な記載方法等

一　事業場の名称及び所在地の欄には、当該ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物の設置場所等を記載すること。

　なお、ＯＦケーブルにあっては、事業場の名称の欄には線路名を、所在地の欄には該当区間の両端がある場所を記載すること。

二　種類の欄には、以下の電気工作物の種類に対応する番号を記載すること。

(1) 変圧器（柱上変圧器を除く。）

(2) 電力用コンデンサー

(3) 計器用変成器

(4) リアクトル

(5) 放電コイル

(6) 電圧調整器

(7) 整流器

(8) 開閉器

(9) 遮断器

(10) 中性点抵抗器

(11) 避雷器

(12) ＯＦケーブル

(13) 柱上変圧器

三　製造者名の欄には、以下の製造者に対応する番号を記載すること。ただし、(24)その他を選択した場合は、具体的な製造者名を、その他参考となるべき事項の欄に記載すること。

(1) 株式会社愛知電機工作所

(2) 富士電機製造株式会社

(3) 株式会社日立製作所

(4) 北陸電機製造株式会社

(5) 株式会社明電舎

(6) 三菱電機株式会社

(7) 日新電機株式会社

(8) 大阪変圧器株式会社

(9) 株式会社高岳製作所

(10) 東光電気株式会社

(11) 中国電機製造株式会社

(12) マルコン電子株式会社

(13) 二井蓄電器株式会社

(14) 東京電器株式会社

(15) 松下電器産業株式会社

(16) 日本コンデンサ工業株式会社

(17）株式会社関西二井製作所

(18) 株式会社指月電機製作所

(19) 株式会社帝国コンデンサ製作所

(20) 古河電気工業株式会社

(21) 東京芝浦電気株式会社

(22) 日立コンデンサ株式会社

(23) 株式会社酉島電機製作所

(24) その他

四　その他参考となるべき事項の欄には、当該ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物の使用状況の把握のために参考となる事項を記載すること。

五　平成２８年経済産業省告示第２３７号（以下「告示」という。）第２条の期限の属する年度の４月１日以後に届け出を行う場合にあっては、電気関係報告規則様式第１３の６の別紙を添付すること。また、廃止予定年月を、告示第２条の期限（以下「期限」という。）を超えた日に設定する場合にあっては、「期限から一年を超えない期間に廃止することが明らかであることを証する書類」を添付すること。「期限から一年を超えない期間に廃止することが明らかであることを証する書類」とは、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法（平成１３年法律第６５号）第１８条第２項第２号に規定する「前号に掲げる要件に該当することを証する書類」に相当する書類をいう。その際、当該書類に記載されている廃棄予定年月を廃止予定年月とみなす。

六　当該ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物を譲り受けた場合にあっては、その他参考となるべき事項の欄に、譲り受けた旨を記載するとともに、譲り渡した者の氏名（法人にあっては名称及び代表者の氏名）、住所及び譲り渡す前の事業場の名称を記載すること。

（別表）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種類 | 製造者名 | 表示記号等 |
| 変圧器 | 株式会社愛知電機工作所 | ・不燃性油変圧器、変圧器不燃性油、不燃油変圧器、冷却方式ＬＮＡＮ（１９６６年～１９７２年製に表記） |
| 富士電機製造株式会社 | ・富士不燃性合成絶縁油入、富士シンクロール油入、不燃性油入、カネクロール油入 |
| 株式会社日立製作所 | ・Ｊ（型式中、「Ｊ」が含まれるもの） |
| 北陸電機製造株式会社 | ・不燃性油入、不燃性絶縁油入、カネクロール油入、富士シンクロール油入、不燃性合成絶縁油入変圧器 |
| 株式会社明電舎 | ・Ａ（型式中、ハイフンの前の群に「Ａ」が含まれるもの（ただし、ハイフンが含まれないものもある。）。）（ＮＩＦＡ、ＮＩＦＡＸ、ＮＩＫＡＸ、ＮＩＬＡＸ、ＮＩＲＡＸ、ＮＩＲＧＡＸ、ＮＩＲＳＡＸ、ＮＩＲＳＧＡＸ、ＮＩＴＡ、ＮＩＴＡＸ、ＮＩＴＳＡＸ、ＮＯＲＡＸ、ＮＯＲＡＸＹ、ＮＯＲＳＡＸＹ、ＮＯＴＡＸ、等） |
| 三菱電機株式会社 | ・不燃性油入 |
| 日新電機株式会社 | ・不燃油入、ＡＦ式 |
| 大阪変圧器株式会社 | ・不燃油入、不燃油使用 |
| 株式会社高岳製作所 | ・不燃性油入・Ｕ（型式中、「Ｕ」が含まれるもの、ただし「ＵＭ」の記載品は除く） |
| 東光電気株式会社 | ・不燃性油入 |
| 東京芝浦電気株式会社 | ・不燃性絶縁油入・Ｌ（冷却方式が「Ｌ」で始まるもの）・Ｓ（型式中、ハイフンの前の群が「Ｓ」で始まるもの。ただし、ＳＩで始まるもの及び型式ＳＨ－５～２０を除く。）・Ｓ（型式中、ハイフンの後の群が「Ｓ」で始まるもの。ただし、ＨＣＴＲ－Ｓ１～Ｓ２１、ＨＣＲ－Ｓ１～Ｓ２１を除く。） |
| 中国電機製造株式会社 | ・不燃性油入 |
| 　　 | 株式会社酉島電機製作所 | ・不燃性油入 |
| 電力用コンデンサー | 株式会社日立製作所 | ・ＴＰＢ・Ｊ（型式中、「Ｊ」が含まれるもの） |
| 日立コンデンサ株式会社 | ・ＤＦ ＣＡＰＡＣＩＴＯＲ、ＤＦ式コンデンサ |
| マルコン電子株式会社二井蓄電器株式会社東京電器株式会社 | ・不燃性油入、ＮＯＮ－ＩＮＦＬＡＭＭＡＢＬＥ　ＬＩＱＵＩＤ、シバノール入、ＤＦコンデンサのうちいずれかの表示があって、型式が、ＣＤ～、Ｄ～、ＦＣＤ～、ＦＣＤＥ～、ＫＤ～、ＭＣＤ～、ＮＣＤ～、ＮＨＤ～、ＮＬＤ～、ＰＦＣＤ～、ＳＡ～、ＳＤ～、ＳＤＡＢ～、ＳＤＢ～、ＳＤＲ～、ＳＰ～、ＳＲＴ－ＡＩＮＲ、ＳＲＴＲ～、ＳＲ－～、ＳＳＤ～、ＴＣＤ～、～ＡＤ－～、～ＡＫ～、～ＡＳＴ－～、～ＡＳ－～、～ＡＴ－～、～Ａ－～、～ＥＤ～、～ＥＤＦ～、～ＥＤＳ～、～ＦＣＤ～、～ＳＤＳ～、～ＳＤＦ～、で示されるもの（ただし、～は英文字又は数字、－はハイフンを示す） |
| 松下電器産業株式会社 | ・ＡＦ式 |
| 三菱電機株式会社 | ・不燃性油入・ＫＡＦ、ＫＡＬ、ＫＡＰ、ＫＢＦ、ＫＢＰ、ＫＥＦ、ＫＥＰ、ＫＧＬ、ＫＬ－１、ＫＬ－２、ＫＬ－３、ＫＵＦ、ＫＵＰ、ＫＴＰ |
| 日本コンデンサ工業株式会社株式会社関西二井製作所 | ・ＤＦ式・ＡＩＢ、ＨＰＰ、ＳＡＤ、ＳＡＴ、ＳＦ、ＳＦＡＩ、ＳＰＦ、ＴＣＢ、ＴＣＳ、ＴＥＢ、ＴＥＳ、ＴＰＡ、ＴＰＢ、ＴＰＥ、ＴＰＦ、ＴＰＥＩ、ＴＰＦＩ |
| 日新電機株式会社 | ・ＡＦ式、ＡＦＰ式、不燃性油含浸、三塩化ビフェニール含浸、五塩化ビフェニール含浸 |
| 株式会社指月電機製作所 | ・不燃性油入、ＤＦ、ＤＦ式、ＬＶ－１、ＬＯＷＶＡＣ ＣＡＰＡＣＩＴＯＲ、ＰＬ、ＰＰＡ、ＳＡＫ、ＴＨＫ・型式が、ＡＫ、ＡＬ、ＢＫ、ＢＬ、ＣＫ、ＣＬ、ＤＫ、ＤＬ、ＦＫ、ＦＬ、ＨＦＴ、ＨＴＧ、ＫＫ、ＫＬ、ＫＴＤ、ＫＴＭ、ＫＴＱ、ＫＴＴ、ＫＴＵ、Ｐ、ＲＡＫ、ＲＡＳ、ＲＤＦ、ＲＭＯ、ＲＷＯ、ＲＺＯ、ＳＡＫ、ＳＡＳ、ＳＴＤ、ＳＴＭ、ＳＴＱ、ＳＴＴ、ＳＴＵ、ＴＨＫ、ＴＨＳ、ＺＡ、ＺＨ、ＺＪで始まるもの（ただし、ＰＦ、ＰＨＦ、ＰＯＭＰ、ＰＰＫ、ＰＰＭで始まるものは除く。） |
| 株式会社帝国コンデンサ製作所 | ・不燃油、不燃性油、油入Ｄ式、不燃性絶縁油含式、不燃油絶縁式、塩化ビフェニール式、不燃性絶縁油式・型式が、Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄ、Ｅ、Ｆで始まるもの |
| 東京芝浦電気株式会社 | ・不燃性絶縁油入、シバノール、ＣＤ、ＰＦＣＤ・Ｓ（型式中、ハイフンの前の群が「Ｓ」で始まるもの） |
| 中国電機製造株式会社 | ・不燃性油入 |
| 古河電気工業株式会社 | ・不燃性油、不燃性、ＡＦ式不燃性油入 |
| 計器用変成器 | 富士電機製造株式会社 | ・不燃性油入、富士シンクロール油入、富士不燃性合成絶縁油入、ポリ塩化ビフェニル使用 |
| 株式会社日立製作所 | ・Ｊ（型式中、「Ｊ」が含まれるもの） |
| 株式会社明電舎 | ・Ａ（型式中、ハイフンの前の群に「Ａ」が含まれるもの）（ＣＡＰＸ、ＣＮＰＡＸ、ＰＡＸ、ＰＡＸＥ、等） |
| 三菱電機株式会社 | ・ＣＦ、ＣＬＦ、ＣＮＦ、ＣＳＦ、ＦＨ、ＨＳＦ、ＴＡ、ＴＨＦ |
| 日新電機株式会社 | ・不燃油入、ＡＦ式・Ａ（型式が「Ａ」で始まるもの） |
| 株式会社高岳製作所 | ・１９５７年から１９５８年製造のもの（計器用変圧器または接地型計器用変圧器）、１９５８年から１９５９年製造のもの（計器用変流器） |
| 東光電気株式会社 | ・不燃性油入 |
| 東京芝浦電気株式会社 | ・不燃性絶縁油入・Ｓ（型式中、ハイフンの後の群が「Ｓ」で始まるもの） |
| リアクトル | 富士電機製造株式会社 | ・不燃性油入、富士不燃性合成絶縁油入、富士シンクロール油入 |
| 株式会社日立製作所 | ・Ｊ（型式中、「Ｊ」が含まれるもの） |
| 株式会社明電舎 | ・Ａ（型式中、ハイフンの前の群に「Ａ」が含まれるもの（ただし、ハイフンが含まれないものもある。）。）（ＮＩＦＡ、ＮＩＦＡＸ、ＮＩＫＡＸ、ＮＩＬＡＸ、ＮＩＲＡＸ、ＮＩＲＧＡＸ、ＮＩＲＳＡＸ、ＮＩＲＳＧＡＸ、ＮＩＴＡ、ＮＩＴＡＸ、ＮＩＴＳＡＸ、ＮＯＲＡＸ、ＮＯＲＡＸＹ、ＮＯＲＳＡＸＹ、ＮＯＴＡＸ、等） |
| 三菱電機株式会社 | ・不燃性油入・１９６８年から１９７０年製造のものであって、型式が、Ｚ３１３６５５、Ｚ３１３６５６、Ｚ３１３６５７、Ｚ３１３６５８、Ｚ３７７８１９のもの |
| 日本コンデンサ工業株式会社 | ・ＳＲＤ、ＳＤ |
| 日新電機株式会社 | ・不燃油入、ＡＦ式 |
| 東京芝浦電気株式会社 | ・不燃性絶縁油入・Ｓ（型式中、ハイフンの後の群が「Ｓ」で始まるもの） |
| 古河電気工業株式会社 | ・不燃性油、不燃性、ＡＦ式不燃性油入 |
| 株式会社酉島電機製作所 | ・不燃性油入 |
| 放電コイル | 日新電機株式会社 | ・不燃油入、ＡＦ式 |
| 東京芝浦電気株式会社 | ・不燃性絶縁油入・Ｓ（型式中、ハイフンの後の群が「Ｓ」で始まるもの） |
| ブッシング（変圧器、電力用コンデンサー、計器用変成器、リアクトル、放電コイル、電圧調整器、整流器、開閉器、遮断器、中性点抵抗器、避雷器、ＯＦケーブルと一体となって構成されるもの） | 東京芝浦電気株式会社 | 以下の条件を全て満たすもの（製造年及び型式は、ブッシング本体の銘板で確認すること）。・１９６６年から１９７２年製造のもの（一部１９７３年製造のものも含む）・変圧器用若しくは壁貫通用のもの・コンサベータ及び油面計を付属していないもの・型式が、ＭＥＨＷ、ＭＥＨＷ２、ＭＥＨＷＲ、ＭＥＷ、ＭＥＷＹ、ＭＨＷ、ＭＨＷＹ、ＭＫＥＨ１、ＭＫＥＨ２、ＭＫＨ、ＭＷで始まるもの |